

滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例の令和7年度の実施状況等について(概要)

【令和7年度における主な事業の実施状況】

1. 合理的配慮助成金事業(令和8年1月30日現在)

事業者等が合理的配慮の提供を行うため、物品購入や工事の施行、研修会の開催に必要な費用を助成した。

(1) 募集期間

令和7年4月14日(月)～令和8年2月27日(金)(予定)

(2) 助成実績

7件(予定含む) ※具体的実績

物品購入 3件(スロープの購入) : 福祉事業所2件、観光施設1件

工事施工 3件(スロープの設置、手すりの設置) : 福祉事業所1件、自治会1件、飲食店1件

研修等開催 1件(合理的配慮の理解促進) : 福祉事業所1件

(3) 助成金の周知

- ▶滋賀人権啓発企業連絡会を通じた周知(県内企業に広く周知)
- ▶建築士事務所協会理事会での周知(設計の段階から合理的配慮を盛り込むことを提案いただく観点)
- ▶滋賀県生活衛生協会理事会での周知(障害のある方が日常生活で利用する飲食店や理美容、入浴施設等での合理的配慮を進める観点)
- ▶滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合での周知(宿泊施設における合理的配慮を進める観点)

2. 普及啓発事業

(1) わたし SHIGA 輝く国スポ障スポ 2025 における啓発

開閉会式会場の「おもてな SHIGA エリア」に障害理解を深める体験ブースを出展し、来訪者に対して啓発した。

当課と県健康医療福祉部内の医療福祉推進課と健康しが推進課が連携してスタンプラリーを実施し、3ブースで体験を行い、スタンプを集めるとクッキーがもらえる企画を実施。

○日程 令和7年9月28日(国スポ開会式)

令和7年10月27日(障スポ閉会式)

○場所 開閉会式会場「おもてな SHIGA エリア」
(彦根総合スポーツ公園内)

○参加者数

- ・国スポ開会式(R7.9.28) 約250人
- ・障スポ閉会式(R7.10.27) 約400人



(2)近畿弁護士会 高齢者・障害者の権利に関する連絡協議会夏期研修会における講演

「障害者差別のない共生社会づくりに向けて」をテーマに近畿弁護士会の夏期研修会が開催され、パネルディスカッションのパネリストとして登壇し、条例や条例に基づく取組、相談事例の報告等を行った。

○日時 令和7年9月5日 13:00～16:00

○場所 滋賀弁護士会4会大会議室・Zoom

